

# こどもの健康と 母性の保護

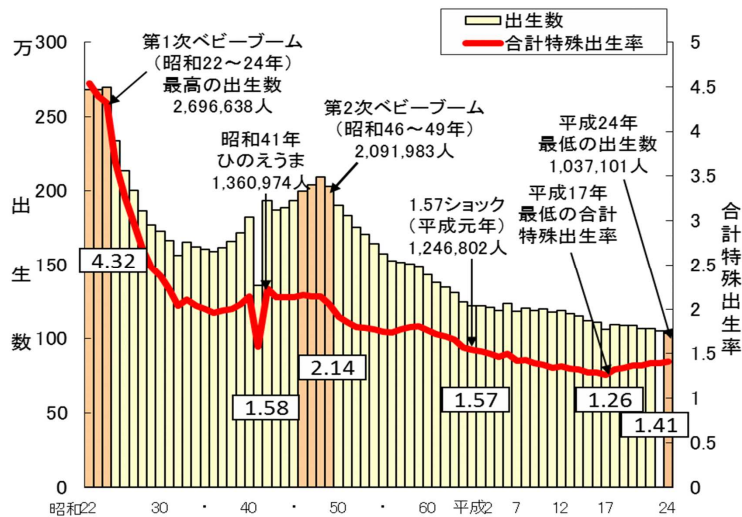
県央保健所  
中本 稔

E-mail: nakamoto-minoru@pref.shimane.lg.jp

# 日本の長寿は？ 乳児死亡の低下

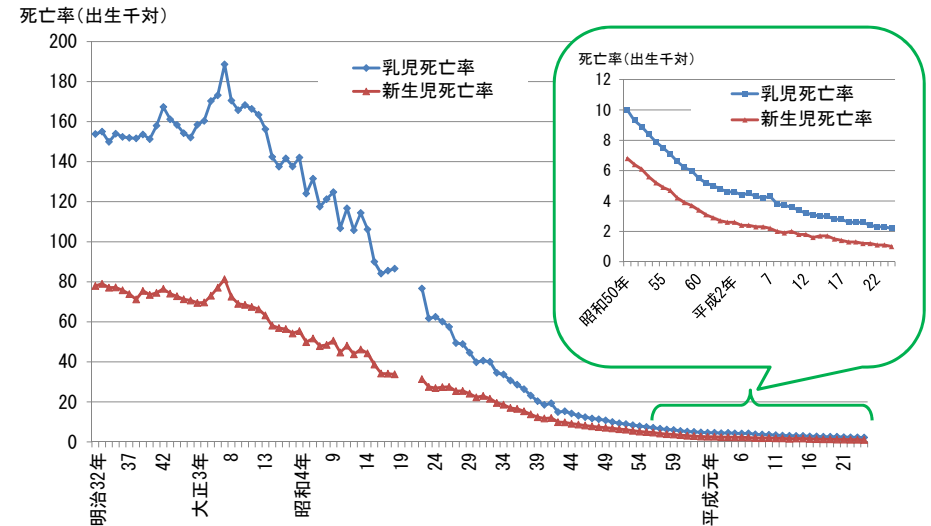
- 経済発展・生活環境の改善  
憲法による子どもの権利 教育権(26) 児童酷使禁止(27)  
生活時間調査の「主婦」の負担  
なによりも平和
- 母子健康手帳  
出産前からの母・胎児の健康管理、「妊婦健診」  
出生後は子どもの健康情報
- 医療の発達  
国民皆保険（感染症・VPD死亡の減少）  
周産期医療センター NICUの整備  
小児医療費の無料化

## 少子化の進行と人口減少社会の到来



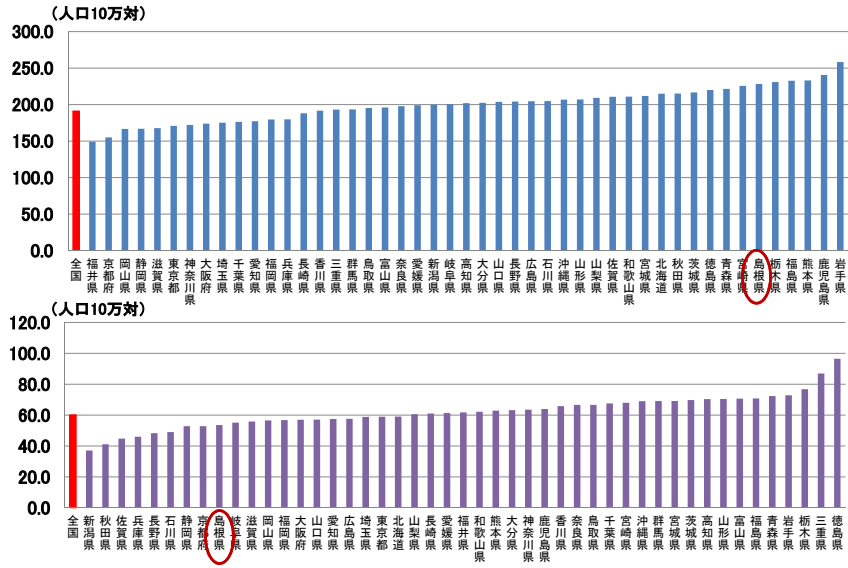
資料:厚生労働省「人口動態統計」

## 新生児死亡率・乳児死亡率の年次推移

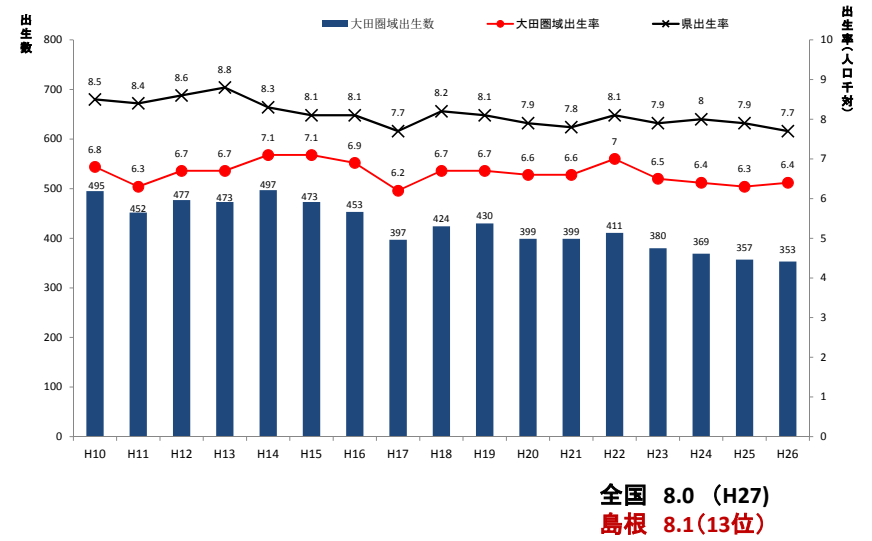


資料:人口動態統計

# 乳幼児死亡率(0~4歳) ~1980年と2012年の比較~



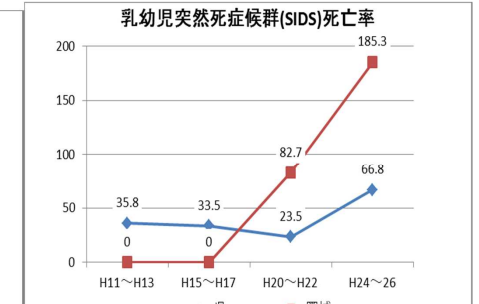
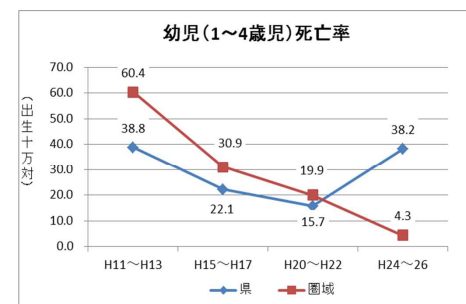
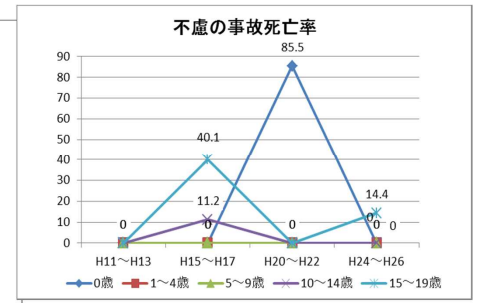
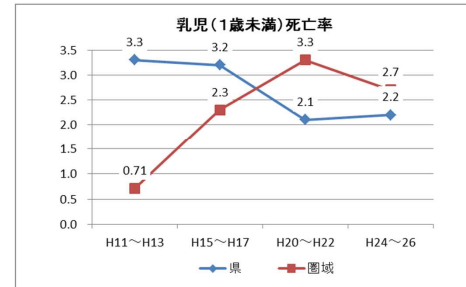
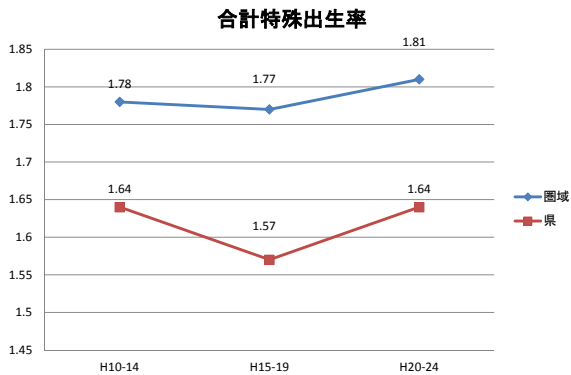
# 母子保健統計 出生率



# 合計特殊出生率

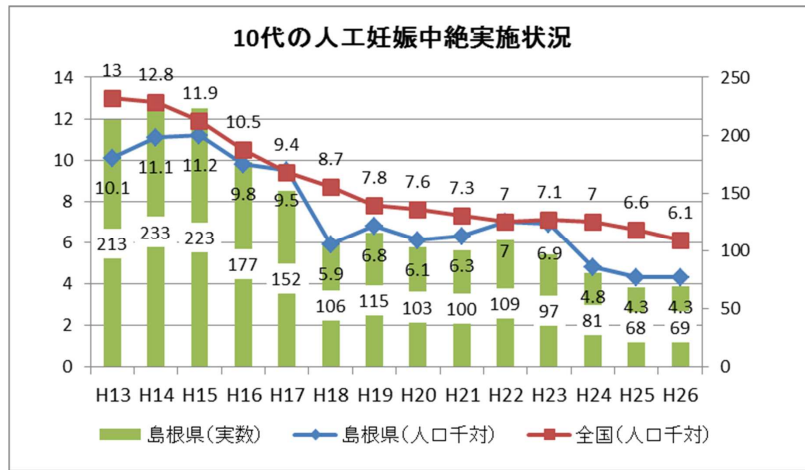
(1人の女性が何人の子どもを出産するか)

全国 1.46 (H27)  
島根 1.80 (2位)



# 人工妊娠中絶

# 子育て支援



## ★保健(市町村、保健所)

妊娠の届けから妊婦健診、乳幼児健診(歯、発達)、予防接種(VPD)

## ★医療

周産期母子センター整備、小児医療費無料、小児救急(#8000)、発達クリニック・療育

## ★福祉

保育園(保育士)・こども園(幼+保)、要保護児童(市町村)、児童手当、生活保護(市町福祉事務所)、児童相談所(里親、養護施設保護、非行、虐待)

## ★学校

幼稚園、就学時健診、小学校から大学、障がい児特別教育

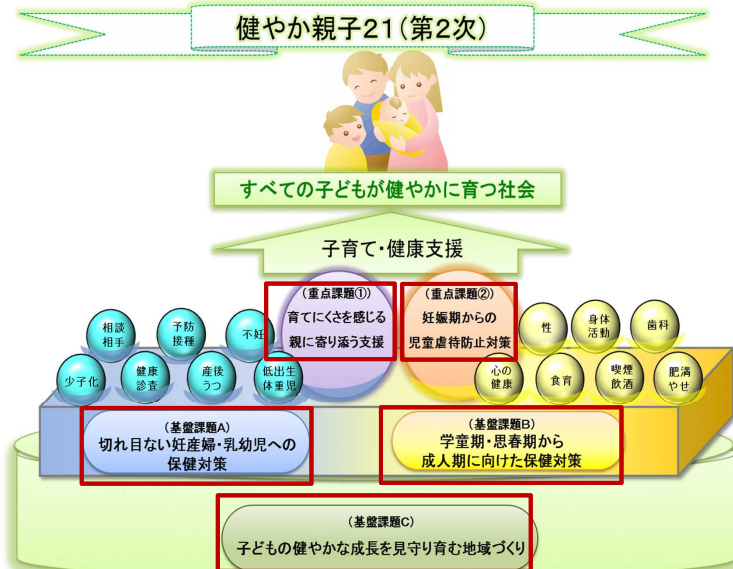
## ★就労支援

ハローワーク(片親、障がい者)、(障がい児・者)自立支援

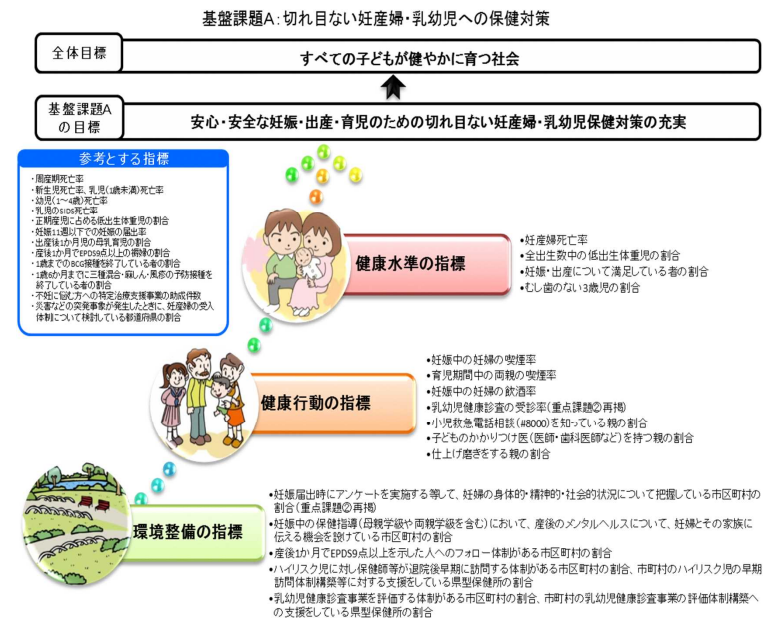
## ★地域

愛育会・母子保健推進委員、こども食堂、地域の見守り「子どもSOS」

## 健やか親子21(第2次) イメージ図



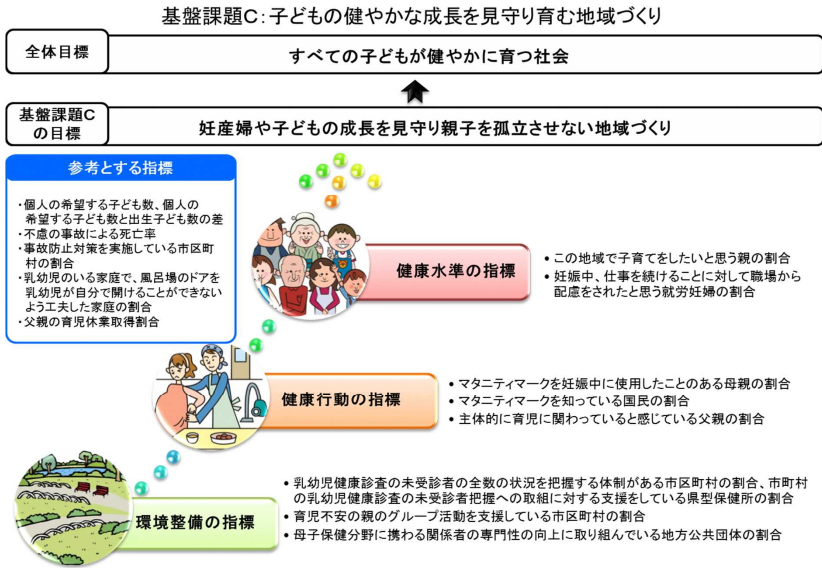
## 基盤課題A 目標達成に向けたイメージ図



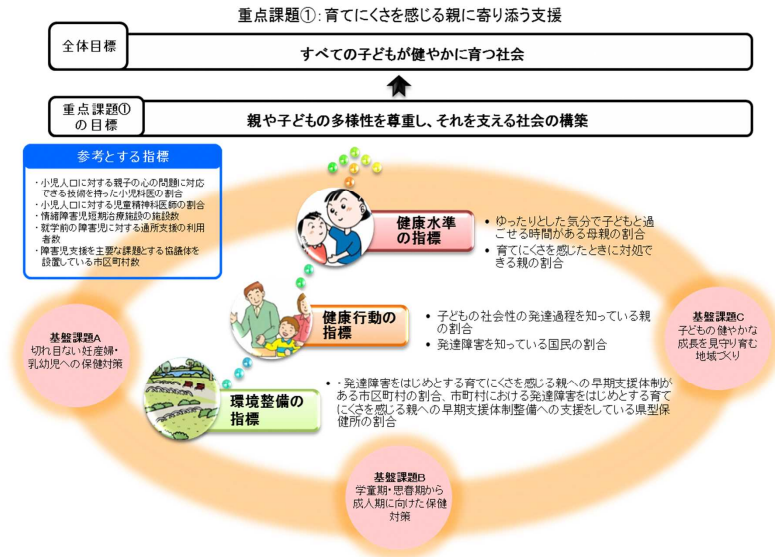




## 基盤課題C 目標達成に向けたイメージ図



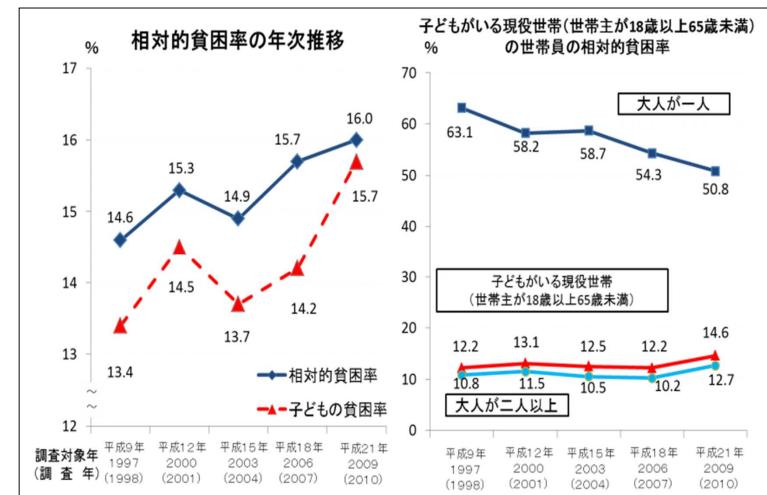
## 重点課題① 目標達成に向けたイメージ図



## 重点課題② 目標達成に向けたイメージ図



## 相対的貧困率の推移



資料: 平成22年国民生活基礎調査

## こどもの貧困と健康

- 家庭の**経済状態**と関連する健康  
**食生活、口腔疾患、心身の発達、児童虐待**
- 親の**社会経済状況**が子どもの**学業成績**に関連  
＝その後の就職や所得に影響（貧困の連鎖）

☆北海道スタディ(北大が中心になったコホート研究)

生後18月の子の**発達(M-CHAT)**で**リスク+**と判定

←→「**世帯の低所得**」

(重回帰モデル:性、在胎週数、検査時月齢を補正。

低所得は世帯300万円未満、比較基準は800万円以上)

## 子どもの発達(外国の先行研究から)

### ○親の育児知識の不足

子の発達過程で起こる行動に適切に対応できないことから、発達に影響する

### ○親の社交性

子の社会経験、柔軟な対人関係や社会参加の手段を学ぶ機会を奪う

### ○育児ストレス

ストレスあっても人間関係や育児サービスで緩和

### ○親の抑うつ

親の抑うつが母子愛着行動の不足、成長後の社会性に未熟さや反社会的行動に関連

### ○物質的略奪

「当たり前の生活」できない用語。

乳幼児に年月齢にふさわしい絵本、玩具が少ないことや、図書館、動物園に出かける機会が乏しい状態。

知的発達を促す刺激が不足する。

### ○養育態度

社会経済状態が不利だと子どもに厳しく、体罰的となり、暖かさや保護的態度が少ない。特に、貧困は不適切な育児やネグレクト・虐待を招きやすく、子の感情や心理発達に悪い影響

## 県央保健所では？

- 合計特殊出生率は高い。
- 乳幼児健診(市町)、発達クリニック(医療)、養育の仕組みを維持確保したい。
- 要保護児童(市町)には保健所、児童相談所も関与。相対的貧困、「剥奪指標」は？「健康経営」
- 予防接種(VPD)や小児科医療の確保(医療)
- 思春期のこころの相談、引きこもり(~40才)
- 学校に、**防煙、HIV人権、がん教育、食育**の事業。
- (新)市町の子育て世代包括支援センター(まち・ひと・しごと創生基本方針から)は？

## 「大人」の責任

### 住み続けたい地域づくり

- **地域愛着**は、  
こどもの頃からの**成功体験**。  
(失敗もよいフォローがあれば次につながる)
- **自己効力感**は、  
他者からのよい評価。ほめられ・感謝され。  
大田に住みながら、成長が実感できるか。
- 大田にしかない、  
**ヒト・モノ・情報**を大切にしたい。